

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	【実施計画：予算算出根拠】 事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	A					G 補助対象外経費	事業成果	効果	
						総事業費【実績額】	B							
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額				F その他
						68,270,434	68,270,434	1,671,000	66,597,000	-	2,434	-		
1	長万部町低所得世帯支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	①② 新型コロナウイルスにおけるエネルギー及び食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者を支援するため、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し給付金を支給する。(一律30,000円) ③ 長万部町低所得者世帯支援給付金 32,730千円 (算出根拠) 住民税非課税世帯 1,091世帯 × @30千円 = 32,730千円 ④ 令和5年度住民税非課税世帯	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.6.8	R6.2.29	32,730,000	32,730,000	0	32,730,000	0	0	-	物価高騰の影響を受けた世帯に対し、負担軽減を図り、生活困窮する世帯を軽減できた。	
2	長万部町低所得世帯支援給付金事業(事務費)	①② 新型コロナウイルスにおけるエネルギー及び食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者を支援するため、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し給付金を支給する。 ③ 長万部町低所得者世帯支援給付金事務費 3,289千円 (算出根拠) システム改修委託料 3,030千円 振込手数料等事務経費 259千円 ④ 令和5年度住民税非課税世帯	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.6.8	R6.2.29	3,330,671	3,330,671	0	3,330,000	0	671	-	物価高騰の影響を受けた世帯に対し、負担軽減を図り、生活困窮する世帯を軽減できた。	
7	物価高騰に伴う学校給食費等に関する負担軽減事業	①② 学校給食は児童生徒の心身の発達に資するものであり、栄養バランスのとれた適切な量を提供し、安全・安心な学校給食の観点から地場産物や国産物の調達に努めている。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による物価高騰により、学校給食費の値上げを検討しなければ適正な給食の提供が困難な状況となっている。コロナ禍で生活に影響を受けている家庭も多く、給食材料の物価上昇分経費に交付金を充当し、保護者の負担軽減を図る。 ③ (児童生徒分) 1食あたりの材料単価 × 年間食数 × 物価上昇率 285円 × 57,000食 × 14% = 2,275千円 ④ 児童生徒の保護者	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.4.1	R6.3.29	1,855,439	1,855,439	0	1,855,000	0	439	-	食料費等が高騰し、適正な給食提供が困難な状況になった。しかし、コロナ禍で生活に影響を受けている家庭も多いため、交付金を充当し保護者の負担軽減を図った。	
8	商工業者経営改善等支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症や燃料費を含む物価高騰の影響を受け町内事業者の経営状況は厳しい状況が続いている。町内事業者の経営安定を支援し、事業継続のため補助金を支給する。(上限200万円) ③ 補助金総額 10,000千円 ※想定件数及び補助金額は下記の内訳のとおり 200万円 × 1件 = 200万円 150万円 × 2件 = 300万円 100万円 × 3件 = 300万円 50万円 × 4件 = 200万円 ④ 長万部商工会会員の事業者	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.6.8	R6.2.13	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	0	-	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受け、町内事業者の経営状況が続いており、事業継続するための支援ができた。	
9	酪農・畜産経営支援補助事業	①② 新型コロナウイルス感染症の影響により配合飼料等の価格が高騰し、農業経営に大きな打撃を受けているため、酪農・畜産農家に対し経営支援をする。 ③ 酪農・畜産経営支援補助金 15,000千円 【算出方法】 補助資金から配合飼料を使用する農家の家畜頭数で除し単価を算出。算出単価に保有家畜を乗じた額 ④ 町内酪農・畜産農家(21世帯)	④-I. 原油価格高騰対策	R5.9.7	R5.11.21	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	0	0	-	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受け、農家の経営が圧迫されている。事業継続するための支援ができた。	

No.	交付対象事業の名称	【実施計画：予算算出根拠】 事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	A					事業成果	効果	
						総事業費【実績額】	B						G 補助対象外経費
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額			
10	児童福祉施設等物価高騰対策支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症の影響によりエネルギー及び食料品等の価格が高騰し、児童福祉施設運営に影響を受けているため、安定して事業継続できるよう支援する。 ③ 児童福祉施設等物価高騰対策支援金 1,200千円 【算出方法】 ・施設系サービス(保育所等) 1施設 400千円×2施設=800千円 ・通所系サービス(放課後児童クラブ等) 1施設 200千円×2施設=400千円 ④ 町内児童福祉施設(公立施設を除く)	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.9.7	R5.10.13	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	0	0	-	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受け、町内指導福祉施設の経営が安定して事業継続するための支援ができた。
11	高齢者等の冬の生活支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症の影響における原油価格高騰により高齢者及び障がい者で冬期間在宅を余儀なくされる者に対し給付金を支給することで負担軽減を図る。(一律5,000円) ③ 冬期福祉給付金 2,000千円 (算出内訳) 対象世帯 400世帯×@5,000円=2,000千円 ④ 高齢者(65歳以上)又は障がい者の非課税世帯	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R5.12.12	R6.3.21	1,560,000	1,560,000	0	1,560,000	0	0	-	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている生活者で、高齢者等の非課税世帯に対し経済支援を実施した。
12	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症流行下における学校教育活動体制整備事業) ①②③ 新型コロナウイルス感染症対策を強化するために必要となる備品や保健衛生用品を購入し学校教育活動体制の整備を図る事業 備品及び保健衛生用品購入経費 900千円×2学校(小学校1、中学校1) ④ 町内小中学校	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	R5.6.8	R6.2.29	1,094,452	1,094,452	547,000	547,000	0	452	-	安全安心な学校運営のため、新型コロナウイルス感染症対策を実施するにあたり消毒液などの購入支援を実施した。
13	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	(新型コロナウイルス感染症に対応した自殺防止対策事業) ①② コロナ禍の中、孤立し悩みや不安を抱える住民のために24時間年中無休の専門家による電話相談体制を整え、自殺予防対策を図る。 ③ 新型コロナウイルス感染症に対応した自殺防止対策事業委託 1,500千円 ④ ティーペック㈱	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	R5.4.1	R6.3.29	1,499,872	1,499,872	1,124,000	375,000	0	872	-	新型コロナウイルス感染症対策として、健康不安を抱えている住民等のために電話相談窓口を開設し、体制を整えた。